

(様式3)

5 今年度の重点課題 (学校アクションプラン)

2019年度 南砺平高等学校アクションプラン - 1 -		
重点項目	学習活動	
重点課題	学習に取り組む態度の育成および教師の指導力の向上	
現状	<ul style="list-style-type: none">基礎学力が不足しているため、教科内容の習得に時間がかかる生徒がいる。学習する目的が明確でなく、課題への取り組み・提出に問題がある生徒がいる。家庭や寮での学習量や内容が不十分で、十分な態勢で授業や考査に臨んでいない生徒もいる。教員の年齢層が大きく2つに分かれており、両者について授業における指導力の向上が必要である。	
達成目標	①学習時間の確保 ・生徒の1週間あたりの家庭学習時間 (家庭学習には放課後に自主的に行う学習も含む) ・各学年平均600分以上	②生徒の授業への意欲の向上 ・真面目に取り組んでいると回答する生徒の割合 (各学期末に取り組む状況を調査) ・各学年90%以上
方策	<ul style="list-style-type: none">生徒が取り組みやすい課題内容や生徒個々に合わせた課題レベルを検討し、家庭で学習する習慣を身につけさせる。学習・生活実態調査を通年実施し、指導・助言を行う。調査結果を考査ごとに共有し、意識付けを図る。	<ul style="list-style-type: none">校内研修でICT機器の特性を理解し、ICT機器の効果的な利用に繋げる。思考力問題を検討することで、生徒の考える姿勢を育成し、授業への意欲を高める。年に2回互見授業を行い、資質の向上を図る。
2019年度 南砺平高等学校アクションプラン - 2 -		
重点項目	学校生活	
重点課題	安全な学校生活と心身の健康について	
現状	<ul style="list-style-type: none">自転車や徒歩による登下校時の交通ルールに対して、安易な行動が時々見受けられる。周囲には商店や高校生が利用できる施設等も少なく、スマホや携帯といった通信機器に依存し、トラブル等に巻き込まれやすい環境にある。生徒数が少ないことにより、人間関係が深いものとなりやすく、ささいなことから人間関係のトラブルやいじめにつながりやすい。精神的に弱い生徒、悩みを抱える生徒が増加傾向にある。保健室利用者の中には、身体的な症状での来室以外に、学習や部活動、友人関係等において悩みを抱え、自己に否定的な感情をもった生徒が相談に訪れることが多い。	
達成目標	①悩みを相談しやすい学校づくり ・個人面談の回数 ・年5回以上	②自己肯定感の向上 ・自己肯定感の点数が向上した生徒の割合 (自己肯定感を点数化できるチェックシートを5月と1月に実施) ・50%以上
方策	<ul style="list-style-type: none">日頃から声がけをし、悩みを訴えやすい雰囲気づくりに努める。定期的に面談をする計画を立てる。スマホの使い方も含め、いじめの加害者にならないような講座を企画する。何かあった場合の対応策について周知を図り、迅速に対応できる体制を整えておく。	<ul style="list-style-type: none">各学年のHR活動に、悩みへの対応の仕方や良好な人間関係の作り方等についてスクールカウンセラーの講義を取り入れる。生徒厚生委員会の活動として自己肯定感を向上させる工夫などを調べ、文化発表会や学校保健委員会で発表する。保健室来室者の心身の状況、欠席状況などを観察するとともに情報の共有を図る。全教職員が連携、協力して教育相談・健康相談にあたる。

(評価基準 A:達成した B:ほぼ達成した C:現状維持 D:現状より悪くなった)

2019年度 南砺平高等学校アクションプラン - 3 -

重点項目	進路支援	
重点課題	進路意識の高揚および生徒個々の希望進路に応じた力の育成	
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・進路先が大学から就職まで多様で、学力差も大きく、十分な対応ができていない所もある。 ・社会情勢に疎い生徒が多く、毎日ニュースを見る生徒は50%程である。 ・外部模試は、年間3回受験してきた。今年度は従来受験してきた記述模試を希望制とし、新たに基礎力診断テストを1・2年生で全員受験とし、生徒の基礎学力の判断指標とする。 ・検定試験として1年生に実用英語技能検定(10月)、2年生に日本漢字能力検定(2月)を全員受験とし、他の回は希望制とする。昨年度の漢検・英検・数検の延べ合格者数は20名であった。 	
達成目標	①一人一人に対応した進路指導の充実 ・進学・就職の第1志望の進路先の合格率	②基礎学力の充実 ・各種検定の延べ合格者数
	・80%以上	・30人以上
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・進路ガイダンス、卒業生と語る、オープンキャンパスやインターンシップを通して、進路意識の向上を図る。 ・基礎学力の状況、学習習慣などを外部模試や検定を通して把握し、個人面接を利用した的確な進路決定を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検定試験(漢字、数学、英語)を合わせて5回実施する予定である。 ・1年生は10月の実用英語技能検定、2年生は2月に日本漢字能力検定を全員受験する。クラス全員で合格に向けて取り組むことで、クラスの学習に対する意識と基礎学力の向上につなげる。

2019年度 南砺平高等学校アクションプラン - 4 -

重点項目	特別活動	
重点課題	特別活動の充実および読書習慣の定着	
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・小中高合同運動会、球技大会、ボランティア活動、文化発表会など、生徒会が積極的に取り組んでいる行事が多い。しかし、行事に意欲的に参加できない生徒が増加傾向にあり、活動の一体感が不足しているといった問題がある。満足度調査では、昨年度、満足度の総合4.0を超える生徒は44%であった。 ・生徒の活躍する場面は多いが、生徒が学校では楽しいことや打ち込めることがあると答える生徒の割合が減少傾向にある。 ・部活動の兼部制度が変更され、新しい部もできたばかりで、生徒も先生も、活動内容、活動時間など慣れないところを抱えながらの出発となっている。 ・年間で一冊も本を読まない生徒が4割を超えており、生徒の読書離れが懸念されている。 ・図書館の蔵書冊数が他校に比べて少なく、十分とは言えない状況である。 	
達成目標	①学校行事、生徒会行事への満足度 ・各行事の満足度を5段階で調査し、総合が4.0を超える生徒の割合	②年間3冊以上の本を完読する生徒の割合
	・60%以上	・70%以上
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の自主性を生かし、積極的に参加できるように指導する。 ・多くの生徒が活動に参加、あるいは興味をもてるように行事を計画する。 ・リーダー研修会や生徒議会などを通してリーダー性や積極性を育む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書週間を毎学期実施し、生徒全員が読書に取り組める機会を設ける。 ・「図書室だより」の発行や「購入図書調査」を通して委員会活動を活性化し、読書への関心を高める。 ・図書室と学級文庫の蔵書を充実させる。 ・図書の配置を工夫する。

(評価基準 A:達成した B:ほぼ達成した C:現状維持 D:現状より悪くなった)

2019年度 南砺平高等学校アクションプラン - 5 -

重点項目	その他(地域・家庭との連携、生徒寮生活)	
重点課題	教育活動への理解を深める情報発信の強化	生徒寮における効果的な学習時間の過ごし方
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・各種「たより」は定期的に発行されており、「学校だより」は12月と3月に平・上平地域全戸に配付し、広報活動を行っている。また、本校のHPにも掲載している。 ・本校の様子を本校HPに適宜掲載しているが、閲覧する保護者の数が少ない。 <p>《昨年7月の調査結果》 ほぼ毎月見ている・・・19% 数ヶ月に1回みている・・・39% 合計・・・58%</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・寮生による自治運営も浸透しており、規律正しい寮生活はそこそこできているため、学習時間はだいたい自分の席で学習をしている。 ・毎日の学習時間にメリハリがなく、また、2時間という学習時間が、意欲が低い生徒にとっては苦痛の時間帯となる場合がある。
達成目標	①HPを閲覧する保護者数の増加 ・HPを毎月閲覧すると回答する保護者の割合(学期末保護者会時に調査)	②集中した学習活動 ・学習時間を集中して取り組んでいると回答する生徒の割合
	・50%以上	・70%以上
方 策	<ul style="list-style-type: none"> ・本校のHPに学校行事等の記事を1ヶ月に一度以上掲載し発信する。 ・更新状況を保護者にPRする。 ・学期末保護者会で、各月にHPを訪問した回数、記事を調査する。 ・各種「たより」の発行も従来通り行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に全体での学習会を設けたり、学習意欲を高めるための催し物を企画したり、グループワークを試みたりし、学習時間帯がマンネリ化しないように、学習時間にメリハリを持たせる方策を寮生と共に考え実行する。

(評価基準 A:達成した B:ほぼ達成した C:現状維持 D:現状より悪くなった)

